

第4回 JACTEC 開催報告

華岡青洲記念病院 山口隆義

皆様こんにちは、華岡青洲記念病院の山口です。実は、この原稿を書いているのは第 33 回日本心血管インターベンション治療学会が開催されている大阪で、あの万博が開催されている真最中。会場にもミャクミャクが登場し、大阪を盛り上げていました。

さて、今回の報告は本年 5 月 17 日に開催しました「第 4 回日本心臓 CT 技術研究会」です。この研究会は私が代表を務めておりまして、2022 年に発足し第 1 回を 2023 年の 2 月に WEB で開催しました。その後、同年 7 月の第 2 回からは東京で開催を続けております。通称は JACTEC（ジャクテック）です。是非覚えて頂けますと嬉しいです。

今年の JACTEC のプログラムは、この原稿の一番下に掲載しています。まずは、教育講演という事で今回は最適心位相と画像処理を取り上げました。例年通り年末頃に web でも配信予定ですので、是非ご覧頂きたいと思います。JACTEC ではミドルクラスの CT で心臓を撮影する事を基本とした教育講演にしていますので、皆様のお役に立てるものと思います。また、研究発表では 2 名の演者にご登録頂きました。今後の JACTEC は学会化も視野に入れておりますので、この研究発表の枠をととても大切に考えております。そして、今回は、おそらく国内では初となる motion correction(MC)をテーマにしたセッションを企画しました。心臓 CT にとって新たなステップとなる MC を理解しておく事は重要だと考え、各メーカーから詳しく解説頂きました。キヤノンの MC である CLEAR Motion Cardiac(CMC)に関しては、今年 3 月 15 日に開催された Advanced Imaging Seminar にて、私の講演の中で報告させて頂きました。その効果は高く、我々の施設では CMC が無い時代には戻れないという状況です。広く普及する事を願っております。JACTEC では CT の話だけではなく、「ここまでは知っておきたい各疾患」「他モダリテ

ィによる循環器検査」といった心臓 CT 検査の幅を広げるために様々な知識を得るためのプログラムも行なっております。特に血管内イメージングに関しては、我々診療放射線技師が携わることが少ないため、知識が不十分だと感じております。今後、改めて CT でもプラークを再評価していく為にも必要な部分だと思い企画しました。

終盤の技術講演では、フォトンカウンティング CT を取り上げました。キヤノンでも開発が進行中ですが、循環器領域への可能性などを解説頂きました。そして特別講演は、順天堂の富澤先生から「循環器 CT を使いこなす：放射線科医の視点」という内容でご講演頂きました。富澤先生は、我々が考えているような撮影技術や造影技術にも精通している先生で、現場一体となってより良い検査を目指しているという事が伝わるご講演でした。ですが、実はこれが最後のプログラムでは御座いません。JACTEC 恒例の Floor Meeting も開催し、日頃の皆様の疑問などについて世話人がお答えする時間を設けました。その場から出てくる質問にリアルタイムに返答するライブ感は、web では感じられないオンサイトならではの良さだと思います。

このように、心臓 CT について隅々まで学べる研究会ですので、是非、皆様もご参加下さい。また、会の後には全国の繋がりを作る情報交換会も実施しています。来年も東京で開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。



第4回日本心臓CT技術研究会

4th Japan Society of Cardiac CT Technology

研究会HP



現地開催のみ

事前登録制:定員300名

日時:2025年5月17日(土)13:00~18:40

会場:東京証券会館 8階

参加費:2,000円(参加登録時にオンライン決済)

12:30~18:00 企業展示

13:00~ 共催メーカー情報提供 富士製薬工業株式会社

13:15~ 開会挨拶 代表世話人 山口 隆義 (華岡青洲記念病院)

13:20~14:10 教育講演「心臓CTに必要な基礎知識」

座長: 西山 光 先生 (愛媛大学医学部附属病院)

『最適心位相』 佐々木 文昭 先生 (秋田県立循環器・脳脊髄センター)

『画像処理』 望月 純二 先生 (みなみ野循環器病院)

14:10~14:40 症例報告 研究発表

座長: 佐藤 英幸 先生 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)

『Mitra Clip術前におけるVirtual Endoscopy の可能性』

新田 正浩 先生 (聖マリアンナ医科大学病院)

『機能低下症例に造影検査が必要な際の音声ROI活用術』

佐野 茜 先生 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)

14:40~14:55 ~休憩~

14:55~15:35 装置メーカー技術深掘り

座長: 高柳 知也 先生 (高瀬記念病院)

藤村 耕平 先生 (東京医科大学八王子医療センター)

『各社Motion correctionの現状』 ■GEヘルスケア・ジャパン株式会社 ■キヤノンメディカルシステムズ株式会社
■富士フイルムメディカル株式会社 ■株式会社フィリップス・ジャパン

15:35~15:55 ここまでは知っておきたい各疾患

座長: 綱木 達哉 先生 (豊橋ハートセンター)

『成人先天性心疾患を理解する』

西澤 圭亮 先生 (桜橋渡辺未来医療病院)

15:55~16:15 他モダリティによる循環器検査

座長: 坂本 和翔 先生 (小倉記念病院)

『IVUS、OFDI』

川村 克年 先生 (近畿大学奈良病院)

16:15~16:30 ~休憩~

16:30~17:10 技術講演

座長: 鷲塚 冬記 先生 (東邦大学医療センター大森病院)

『フォトンカウンティングによる冠動脈CT』 横町 和志 先生 (広島大学病院)

17:10~18:10 特別講演

座長: 山口 隆義 先生 (華岡青洲記念病院)

『循環器CTを使いこなす:放射線科医の視点』

富澤 信夫 先生 (順天堂大学医学部
放射線診断学講座 准教授)

18:10~ 閉会挨拶 代表世話人 山口 隆義 (華岡青洲記念病院)

18:20~18:40 Floor meeting : 参加希望者と世話人のディスカッション

本研究会は、日本X線CT専門技師認定機構 単位認定講習会(種別 II-3 半日)です

共催:日本心臓CT技術研究会 / 富士製薬工業株式会社